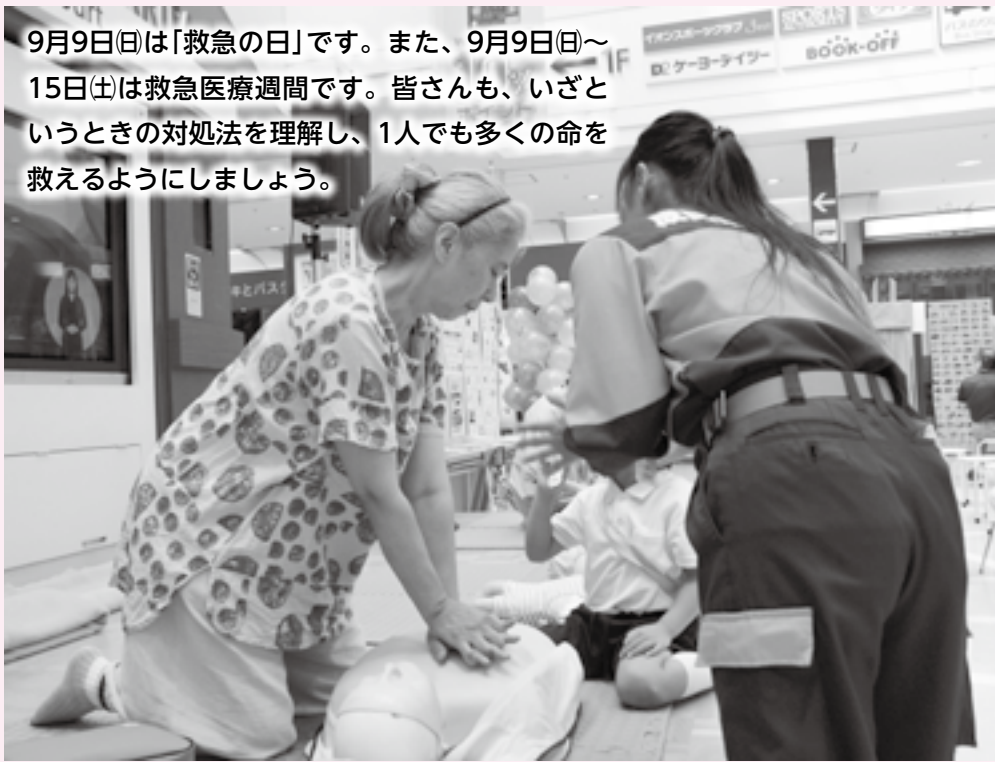


あなたの行動が

大切な命を救う



心肺蘇生法を教わってみませんか

1秒でも早く 救命手当てを

大切な家族が突然、目の前で倒れたとき、あなたは何ができますか。もしも傷病者に何も救命手当てがなされなかった場合、呼吸停止から10分で生存率は10パーセント以下になってしまいます。

一方、救急車の到着までに成田市では平均約10分、震災や大規模な災害発生時は、さらに時間がかかる可能性が考えられます。救急車が到着する前に、現場に居合わせた人が、どれだけ早く救命手当てを行えるかが、傷病者の救命や、社会復帰も含めた今後の人生を左右します。

普通救命講習会で 心肺蘇生法を習得

市では、市民の皆さんにAEDの操作方法や心肺蘇生法を身に付けてもらうため、定期的に普通救

命講習会を開催しています。

AEDは、病気や事故などで心臓が正常に動かなくなった人に、必要に応じて電気ショックを与え、心臓の動きを正常な状態に戻すための治療機器です。心電図の解析などを機器が自動で行うため、医師以外の人でも操作できるのが特徴です。

9・10月に開催する普通救命講習会の日程などは、広報なりた8月1日号で確認してください。

救急車の利用は 本当に必要なときに

平成29年の救急車の出動件数は6,975件で、このうち救急搬送した6,149人の約半数は、入院の必要がない軽症でした。

緊急ではないのに救急車が要請された場合、救急車を本当に必要

とする傷病者の元へ遠くの救急車が出動することになり、到着が遅れて救えるはずの命が救えなくなる恐れがあります。

緊急性がなく、自分で病院に行ける場合には、救急車以外の公共交通機関などを利用してください。病状やけがの状況から、急いで病院へ連れて行った方がよいと思ったときには、迷わず119番通報をしてください。その際、次のことを、慌てず、落ち着いて、はっきりと伝えてください。

- 住所(市区町村名から)
 - 事故・病気などの分類
 - けがや病気の人の状況(人数・年齢・性別・現在の状態)
 - 既往症・かかりつけ医療機関
 - 通報者の氏名・電話番号
- ※くわしくは警防課(☎20・1592)へ。

9月2日は 救急キャンペーン

市では、市民の皆さんに応急手当の大切さを知ってもらおうと「救急キャンペーン」を開催します。AEDを使った心肺蘇生法や応急手当の体験のほか、救急車の展示なども行います。

日時=9月2日(日) 午前10時~午後4時

会場=イオンモール成田 1階ガーデンコート、駐車場

※くわしくは警防課(☎20-1592)へ。



救急車の中を見てみよう